

# 相模中学校だより 11月号

令和5年11月29日 発行：校長 小川雅嗣



朝夕の冷え込みが身に染みる季節となりました。今月の前半は期末試験に向けた取り組みが中心となり、一人ひとりが目標に向けて、努力していました。また後半は、1年生は福祉体験、2年生は職場体験、そして3年生はいよいよ進路決定に向けての時期で、皆真剣に取り組みました。月末の学校公開日は多くの保護者の皆様にご参観いただきありがとうございました。

## 2年職場体験

11月22日、2年生は職場体験を行いました。ここ数年、コロナのために実施できず、4年ぶりの体験となります。生徒たちは2～10名のグループで41の職場にそれぞれ訪問し、職場の皆様からいろいろな教えていただきながら、仕事を体験してきました。学校ではできない体験をとおして、働くことの意義や自分の将来について考える貴重な機会となったことと思います。受け入れていただいた職場の皆様、ありがとうございました。

生徒の「今回の体験で学んだこと」(抜粋)

- ・仕事の大変さや、楽しさ、やりがいを学ぶことができ、自分の将来についても考えることができました。(イオンスタイル)
- ・地球環境や自然について学ぶことができました。(クリーンセンター)
- ・人の命を助けることは、とても勇気のいる行動ということを学んだ。(消防本部)
- ・接客する上で、あいさつと温かい雰囲気大切だということ学ぶことができた。(デニーズ)
- ・目上の人とのコミュニケーションや、上下関係など、社会でとても大切なことを学びました。(東亜レジ)
- ・保育士さんは遊ぶ時、寝かしつけの時、どんな時も小さな命をにぎっているのだとわかりました。(相模が丘西保育園)



## 1年福祉体験

2年生の職場体験と同日午後から、1年生は福祉体験を行いました。「高齢者疑似体験」「認知症サポーター養成講座」「手話」「車いす体験」「要約筆記」「点字」「拡大写本」の講師の皆様に来ていただき、それぞれのコースに分かれて体験を行いました。こちらも大変貴重な機会となりました。講師の皆様、ありがとうございました。

生徒の感想(抜粋)

- ・この講座は、生きていく上で高齢者や認知症の人と接する重要な手本になりました。(高齢者&認知症)
- ・自分で点字を打ってみて、点字を身近に感じる事ができました。(点字)
- ・もし私が耳が聞こえない人と出会ったら、手話を使って楽しく話してみたいです。(手話)
- ・この体験をふまえて、車いすに乗っている人を気かけたり、積極的に声をかけたりしていけるよう努力していきたいです。(車いす)
- ・それぞれ見えにくさが違ったりするから、それに合わせた作り方の工夫をされていてすごいと思いました。(拡大写本)
- ・今回の要約筆記がどんなものか学んだことで、聴覚障害者に対して少し優しくなれた気がしました。(要約筆記)

